さまざまな方法で撮影する

目的に合わせて撮影モードを切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

音声でカメラを操作する

「はい、チーズ」や「ズームイン」などの音声でカメラを操作し、静止画を撮影することができます。

・あらかじめ、音声操作設定をONに設定しておいてください。

1

静止画撮影画面で送話口に向かって操作したい言葉を話す

話した言葉に応じた操作が行われます。

撮影モードを切り替える

撮影モードの種類は、次のとおりです。

種類	説明
おまかせオート	被写体に合わせて自動的に調整するモードです。
標準	標準的なモードです。
人物	人物撮影に適したモードです。
夜景＋人物	夜景での人物撮影に適したモードです。
風景（自然）	風景撮影に適したモードです。
夜景	夜景撮影に適したモードです。
料理	料理を撮影するのに適したモードです。
テキスト	テキストを撮影するのに適したモードです。
セピア	セピア効果で撮影するモードです。
モノクロ	モノクロ撮影するモードです。
銀残し	銀残し効果で撮影するモードです。
連写撮影	1度シャッターをタップするだけで、自動的に連続撮影するモードです。
魚眼レンズ	魚眼レンズを利用したような歪んだ写真を撮影するモードです。
ミニチュア効果	ミニチュアで再現したような風景写真を撮影するモードです。
パノラマ	パノラマサイズで撮影するモードです。
手鏡	インカメラを利用して、手鏡のように自分を映すモードです（撮影はできません）。

1

アプリケーションシートで （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

STD AUTO （モードボタン） 撮影モードをタップ

カメラが切り替わります。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

カメラのはたらきを設定する

1

アプリケーションシートで （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

利用する撮影モードや動画撮影画面に切り替える

・撮影モードの切り替えについて詳しくは、「撮影モードを切り替える」を参照してください。
・動画撮影画面の切り替えについて詳しくは、「動画を撮影する」を参照してください。

3

（設定）

設定画面が表示されます。

4

設定項目をタップ 各項目を設定

設定が完了します。

おもなカメラの設定

設定画面で設定できるおもな項目は、次のとおりです。

・撮影モードや撮影サイズによっては、設定できない項目があります。

設定項目	説明
撮影サイズ	撮影サイズを変更できます。
ISO感度[1]	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む感度を設定できます。
GPS位置情報付加	位置情報を付加するように設定できます。
音声操作設定[1]	カメラを音声で操作できるように設定できます。
シャッターモード[1]	被写体が笑ったときまたは振り向いたときにシャッターを切るように設定できます。
セルフタイマー	セルフタイマーで撮影できます。
個人／ペット検出[1]	人物の顔を登録して、振り分けや撮影時に情報表示するように設定したり、人物またはペットを優先して検出するように設定したりすることができます。
ワンタッチシャッター[1]	撮影画面をタップして撮影するように設定できます。
フォーカス設定	フォーカス方法を設定できます。
手ぶれ軽減[1]	手ぶれを軽減するように設定できます。
ちらつき防止	蛍光灯のある場所で撮影するとき、画面に縞模様が出にくくなるように設定できます。
HDR[1]	1つのシーンに対して異なる露出で自動的に撮影し、それぞれの最も良い部分を複合して1枚の画像を作成するように設定できます。明暗の差がはっきりした、光の表現力が高い静止画を撮影できます。
ホワイトバランス	撮影場所の光源に合わせた色調補正を設定できます。
保存先設定	撮影した静止画／動画の保存先を変更できます。
カメラ操作ヘルプ[1]	カメラの使いかたを表示します。
音声操作ヘルプ[1]	音声操作ガイドを表示します。
マイク[2]	マイクのON／OFFを設定できます。
個人検出[2]	撮影時に「個人／ペット検出」で登録した人物の情報を表示できます。
微速度撮影間隔[2]	動画をコマ落としで撮影するように設定できます。
ヘルプ[2]	ビデオカメラの使いかたを表示します。

1　静止画撮影で利用できます。
2　動画撮影で利用できます。